



晴れやかに、さわやかに、にこやかに、大人へ（成人式から）



# 地域主権改革14条例案を可決

# 平成23年度決算を認定

平成24年第4回定例会は、11月29日に開会し、27日間の会期で12月25日に閉会しました。初日の冒頭に、定例会直前に死去された故上田登前議長の追悼を行い、その後、議長の選挙を経て、市田博新議長に決定しました。続いて、閉会中の継続審査になっていた23年度一般会計など9件の決算認定案をすべて認定しました。そして、市長から条例案や補正予算案など17件が提案され、市民から提出のあった請願2件と併せて常任委員会に付託し審査することとしました。一般質問では17人の議員が登壇し、市政運営についてただしました。最終日には、各常任委員会に付託していたすべての市長提出案件を可決しました。また、2件の請願は、1件を不採択、もう1件を採択としました。そして、議員から提出された意見書2件を可決しました。同じく、議員提案の発議案2件を閉会中に審査することとし、常任委員会に付託しました。

## 新議長・議運委員長を選出

## 23年度 認定すべて

次に、去る9月定例会最終日に提案され、決算特別委員会に付託し、開会中に審査が終了して、23年度の一般会計や特別会計など9件の決算認定案について、決算特別委員長から報告を受け、質疑の後、討論を行いました。

討論では、無会派議員から決算認定案第1号に、日本共産党京田辺市議会議員団から同第1号、同第3号、同第7号、同第8号に、それぞれ反対の討論があり、その後

## 24年度一般会計補正予算案（第3号）のほか、各常任委員会で所管部の審査を行うこととした。 (2・3面に掲載) **-17 般議員質問**

## 条例・予算等 議案を上程 23

17人の議員が登壇し、並んで賢寺地域の活性化や農業振興、また、学校給食についてなど多岐にわたり一般質問を行いました。(3~7面に掲載)

市議会議員団から反対の討論があり、その後、採決を行い、すべて原案のとおり可決しました。

# 紙面のご案内

- 2面 常任委員会の審査報告  
新議長あいさつ等
- 3面 常任委員会の審査報告  
一般質問  
用語の解説、議会日誌
- 4面 一般質問
- 5面 一般質問
- 6面 一般質問
- 7面 一般質問
- 8面 決算特別委員会の審査報告
- 9面 決算特別委員会の審査報告  
意見書、管外行政視察報告
- 10面 議決結果  
シーズンスケッチ  
3月定例会の予定  
あとがき

また、補正予算では、  
一般会計、他3件の特別  
会計補正予算案について  
は、「後期高齢者医療特別  
会計補正予算(第1号)」  
に対し日本共産党宗田辺  
(次頁最下段へ続く)  
意見書提出

する構造や標識の基準等」の2件の条例制定に對し、日本共産党京田辺市議会議員団からの反対の討論がありました。採決の結果、市長提出議案をすべて原案のとおり可決しました。

また、補正予算では、

れる意見書の提出を要望する請願」について、委員長の審査結果報告の後、一新会からの反対討論が、民主党及び日本共産党京田辺市議会議員団から賛成の討論があり、採決の結果、賛成多数で採択しました。

定例会最終日に、各常任委員会に付託して、議案の審査結果について、委員長から報告を受けました。続いて討論では、「組織条例の一部改正」に、そして、国から権限移譲などに関連した「介護保険法に基づく指定地域密着型サービス・施設関連」の3件の審査結果の報告を受け、文教福祉常任委員長から、「審査結果の報告を受けた。次に、総務常任委員会で審査された「大飯原発の断層調査は稼働を止めることで、行うことによるべきとした教養を求める請願」について、日本共産党京田辺市議会議員団から賛成の討論があり、採決の結果、賛成少数で不採択としました。た。次に、総務常任委員会で審査された「大飯原発の断層調査は稼働を止めることで、行うことによるべきとした教養を求める請願」について、日本共産党京田辺市議会議員団から賛成の討論があり、採決の結果、賛成少数で不採択としました。

## 市長提出議案 すべて可決